

中央大学特定課題研究費 ー研究報告書ー

所属	総合政策学部	身分	教授
氏名	加藤久典		
NAME	Hisanori Kato		

1. 研究課題

（和文）東南アジア地域における社会変化

（英文）Social Change in Southeast Asian Region

2. 研究期間

2年間（ 2017年—2018年度 ）

3. 研究の概要（背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600字程度、英文 50word程度）

（和文）東南アジア地域の社会変化と宗教の関連性について調査した。インドネシアにおいては、いくつかのテーマについて調査を行った。まず、イスラームと社会的少数派の関係について特にLGBTグループがソーシャルメディアを中心として注目を浴びる中、どのような扱いを受けているのか、検証した。このテーマは、人類の共存について少数派と多数派の関係を明らかにし、人類の共存についてその可能性について検証を行った。イスラーム法学者の見解や実際に性的少数派に聞き取りを行い、LGBTを受け入れるイスラーム学校においても聞き取り調査を行った。また、性的少数派に対する反対運動を展開する原理主義団体にも聞き取り調査を行い、対照的な立場を明らかにした。

また、イスラームの原理的教義と土着文化の関連性についても調査を行った。インドネシア社会が近代化の影響を受け、諸外国との距離が縮まった状況で、土着文化とイスラームがどのように影響しあうのかということについて調査を行った。これを明らかにすることは、宗教の純粋性の維持の可能性を検証することにもなり、宗教を包括的に理解する助けになる。宗教に対する理解を深めることで、現在起きている宗教間の紛争や問題の解決に寄与することを目的とした。実際にインドネシアにおいて最大のイスラーム団体に赴き、彼らの土着文化に対する態度を聞き取りを中心に明らかにした。

（英文）This project has been carried out aiming to explore the relationship between religion and social changes in Southeast Asian region. There are two major themes: Islam and LGBT; the authenticity of religion. Both projects were conducted in Indonesia, and the researcher has executed field research several times for a two-year period.